

佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画 指標に係る事業について

第2次推進計画

5つの基本的な方針と11の目標、15の指標で構成

R7. 2. 13	令和6年度 第2回	資料3
佐世保市歯・口腔の健康づくり推進協議会		

基本的な方針	目標	指標	事業名	目標値 R14（2032）	データソース	担当課
【基本方針1】 歯・口腔の健康に関する健康格差の縮小	1. 歯・口腔に関する健康格差の縮小	1）3歳児で4本以上のむし歯のない者の割合	1歳6か月児健康診査	1）98％	3歳児健康診査	すこやか子どもセンター
		2）12歳児でむし歯のない者の割合	フッ化物洗口	2）82％	学校歯科健診	学校保健課
		3）40歳以上における自分の歯が19本以下の者の割合	健康教育と普及啓発	3）9％	・佐世保市成人歯科健診 ・お口“いきいき”健康支援事業	健康づくり課
【基本方針2】 歯科疾患の予防	1. 未処置のむし歯を有する者の減少	18歳以上における未処置歯を有する者の割合	歯科健診受診勧奨	16％	・佐世保市成人歯科健診 ・お口“いきいき”健康支援事業	健康づくり課
	2. 歯肉に炎症所見を有する者の減少	1）中学生・高校生における歯肉に炎症所見を有する者の割合	若年層歯科疾患予防啓発	中学生 1.5％	学校歯科健診	学校保健課
			若年層歯科疾患予防啓発	高校生 0.5％	・県学校保健統計調査 ・佐世保歯科医師会	健康づくり課
		2）18歳から30歳代における歯肉に炎症所見を有する者の割合	歯科健診受診勧奨	57％	佐世保市成人歯科健診	健康づくり課
	3. 歯周病を有する者の減少	40歳以上における歯周炎を有する者の割合	健康教育と普及啓発	44％	・佐世保市成人歯科健診 ・お口“いきいき”健康支援事業	健康づくり課
	4. より多くの自分の歯を有する高齢者の増加	80歳で20本以上の自分の歯を有する者の割合	歯科健診受診勧奨	70％	長崎県後期高齢者広域連合 お口“いきいき”健康支援事業	健康づくり課
【基本方針3】 生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上	1. よく噛んで食べることができる者の増加	50歳以上における咀嚼良好者の割合	歯科健診受診勧奨	80％	健診時の問診による	健康づくり課
【基本方針4】 定期的に歯科健診又は歯科医療を受けることが困難な者に対する歯科口腔保健	1. 障がい者（児）の歯科口腔保健の推進	1）障がい者（児）支援施設（施設入所支援）での過去1年間の歯科健診実施率	障がい者歯科保健事業	中間評価時に設定	市内対象施設へのアンケート調査	障がい福祉課
		2）居宅系サービスを利用している障がい者（児）の過去1年間の歯科健診受診率・歯科受診率	障がい者歯科保健事業	中間評価時に設定	勘案事項整理表（居宅サービス書式）より	障がい福祉課
	2. 要介護高齢者の歯科口腔保健の推進	介護老人福祉施設、介護医療院及び介護老人保健施設での過去1年間の歯科健診実施率	入所施設（高齢者および障がい者(児)）における歯科保健の取り組み調査	中間評価時に設定	市内対象施設へのアンケート調査	長寿社会課
	3. 75歳以上の独居高齢者の歯科口腔保健の推進	75歳以上の独居高齢者の過去1年間の歯科健診・歯科受診者数	75歳以上の独居高齢者訪問	中間評価時に設定	75歳以上の独居高齢者訪問時に聞き取りなどで実施	長寿社会課
【基本方針5】 歯科口腔保健を推進するために必要な社会環境の整備	1. 歯科健診の受診者の増加	過去1年間に歯科健診を受診した者の割合	歯科健診受診勧奨	65％	佐世保市民の健康に関する調査	健康づくり課
	2. むし歯予防の推進体制の整備	乳幼児施設、小中学校におけるフッ化物洗口実施施設	乳幼児施設へフッ化物洗口の情報提供	乳幼児 80％	乳幼児施設、市立小中学校における実施施設	保育幼稚園課 健康づくり課
			フッ化物洗口	小中学校 100％		学校保健課